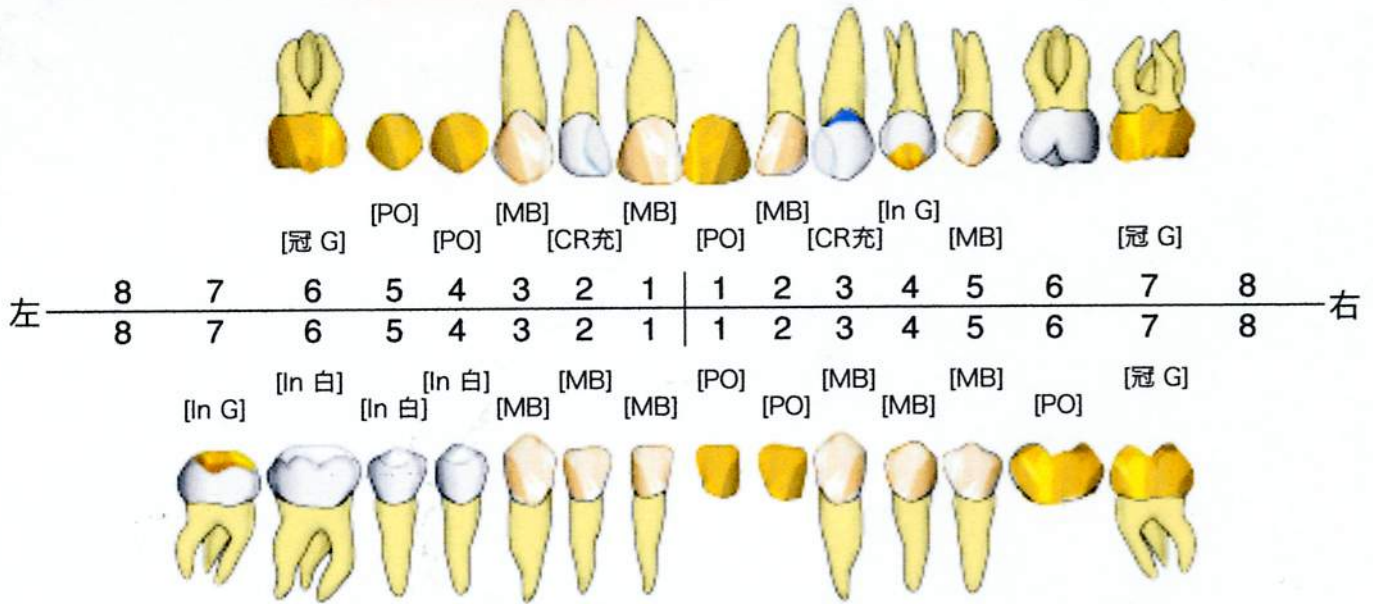


ムシ歯診断書

No. 2

検査日 2011.06.24 術中



C0: C0は、放っておくとムシ歯になってしまう可能性があります。ムシ歯にならないよう予防しましょう。

C1: 歯の表面のエナメル質に及んだ状態で、痛みはあまり無く治療も極簡単です。

C2: エナメル質よりも柔らかい象牙質にまで及んだ状態で、冷たいものがしみる等の自覚症状がでできます。治療がやや複雑になり、麻酔を必要とすることもあります。

C3: すでに神経にまで及んでいるため、痛みのため寝付かれないこともあります。炎症を起こしている神経を取り除く治療が必要です。

残根: C3が悪化した状態で、残根と表示しています。歯の表面はもとより内部の神経も破壊されており、元に戻すことはほぼ不可能なため、歯を抜く必要があります。

あなたの歯の状態が絵で表示されています。

あなたのお口の中にムシ歯はなく、とてもよい状態です。これからは、6か月または1年に1回は定期的な検診を受け、早期発見、早期治療に努め、よい状態を保ちましょう。

そして、何か異常に気づかれたら、すぐに来院してください。

欠損は歯が抜けてしまった状態です。このまま放っておくと、歯はしだいに歯のない方向へ移動してしまい、バランスをくずしてしまいます。

名古屋アリスデンタルクリニック

平野 裕昭

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3丁目15-9

TEL 052-953-9589 FAX 052-953-9589